

番 号
令和6年7月1日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀市西与賀町厘外964-3
団 体 名 一般社団法人文化芸術の泉アールフォンテヌ
代表者職・氏名 代表理事古川久美子
電 話 番 号 090-7163-7120

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和5年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 一般社団法人文化芸術の泉アールフォンテヌ
- 2 事業実施期間 : 令和5年4月1日 から 令和6年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

おそらく日本では北川氏しか成し遂げていない植物からの釉薬制作により器の絵付けをしている方はいないと思われる。新しい技法での絵付け方法なので興味があられる方々が佐賀県はもとより全国より来られると予測できる。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

北川八郎氏の作陶展&写真展の開催にあたり九州各地から来客があり、近隣のようかん屋をご紹介することにより経済効果をもたらされた。
また技法として植物から釉薬を作り出し器への絵付けをしている珍しい作陶展であるため有田の方も来られて熱心に技法の質問をされていた

②佐賀から広がった社会像 (該当する活動のみ)

新しい絵付けの釉薬の技法により新たな有田焼の技法とプラスされた作品が生まれるかもしれない

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
作家個展事業	①目的：植物から釉薬を作り出す技法は日本で初めての技法である。その技法を佐賀県民に知ってもらおう。 ②対象者：佐賀県民 ③実施内容：北川八郎氏の作陶展&写真展と題して開催し、期間中北川氏に在廊してもらい、植物から釉薬を作り出し器への絵付けをしている珍しい工程を随時説明してもらった。	①5月10日～14日 ②小城鍋島家Ten	203,354	137,899
計			203,354	137,899

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		342,344
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	342,344
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	319,600
	前年度控除額(県事務経費)還付分	22,744
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		206,000
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	137,899
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	68,101
	返礼品等の調達に係る費用	42,573
	返礼品等の送付に係る費用	4,730
	広報に係る費用	6,468
	事務に係る費用	14,330

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)		136,344
-------------------------------------	--	----------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<http://fontenu.com>